

平成24年度 同好会事業報告

子どもの本研究会 同好会 世話係名 細萱 昇 会長名 加藤敦子

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5 ・ 1	同好会発足会（第1回同好会） 自己紹介・年間計画	10
5 ・ 26	第2回同好会 春の読書会	7
8 ・ 2	第3回同好会 越高令子さん講演会（図書館委員会と共催）	16
8 ・ 6	第4回同好会 パネルシアターづくり	5
9 ・ 22	第5回同好会 絵本美術館めぐり	4
1 ・ 19	第6回同好会 冬の読書会	未定
	同好会だより「絵本の森」発行	

今年度、子どもの本研究会は、発足十年目を向かえました。今年度も和気藹々と楽しい活動をすることができました。夏休みの講演会は、郡の図書館委員会との共催になり、例年よりもたくさんの方にお話を聴いていただくことができました。「ちいさいうち」書店の越高令子さんの講演会も8回目となりましたが、毎回新しい内容でわくわくしながら聴くことができました。今回はオリンピックにちなんで、ロンドンをテーマに、たくさんの本を紹介していただきました。最近の本屋さんは、売れ筋の本を中心に置くことが多いので、普段、なかなか手にとって読むことができない本と出会うことができました。多くの経験と情報を持っている方のお話だからこそ、視野が広がり、たくさん刺激も受けることができたと思います。

春の、親睦を兼ねたおすすめの本の紹介と読書会。先生方がこだわりの絵本を持ち寄ってくださり、じっくりと本の世界に浸ることができました。絵本に囲まれていると本当に幸せな気持ちになりますね。夏休み恒例のパネルシアター作りにも、多くの先生方に参加していただき、思い思いの題材を選んで、制作活動に没頭することができました。秋には、絵本美術館巡りも行いました。まだまだ残暑の残る頃でしたが、高原の風に癒されてきました。忙しい日程で、都合がつかない方も多かったのですが、『森のううち』『安曇野絵本館』『安曇野ちひろ美術館』と三つの美術館を訪ねました。どの美術館もこだわりがあり、空間演出も見事でした。原画の持つ迫力に、たくさんイメージが湧き、思わず財布のひもが緩み、たくさん絵本を買ってしまいました。冬、最後の本の紹介の会を行って、

今年度の活動は終了です。

今年度も先生方が持っておられる多くの情報を交換し、楽しく学び合いながら、本の世界をより一層広げることができました。学んだことを子どもたちとの学習にいかしていきたいと思います。ありがとうございました。

（会長 加藤 敦子）